

第6回 日本 TRIZ シンポジウム 2010 発表者の皆さま (3)

2010年8月8日

日本 TRIZ 協会

シンポジウムプログラム委員会

中川 徹・小西慶久

猛暑が続いておりますが、皆さまお元気にご活躍のことと存じます。7月26日の締切で皆さまから最終原稿を提出いただき、ありがとうございます。現在、運営会議メンバと一部の TRIZ 協会会員の方で、スライドの英訳支援と和訳作業を分担して進めています。今回ごく小規模なプログラムの調整をして、ここに第三次計画として公表いたします。なお、発表者の皆さまもシンポジウム（およびご希望の方はプレシンポジウムセミナー）への参加登録を（まだお済みでない方は）至急お願いいたします。あと一月になりましたが、皆さまとともに充実したシンポジウムにしたいと願っております。

(1) 7月26日締切で、皆さまから**最終原稿の提出**をいただきました。ごく一部の方の原稿がまだ届いておりませんが、至急提出いただけますようお願いいたします。

なお、つぎのような点で**修正をお願い**した／お願いする場合があります。ご留意下さい。

- スライド枚数が規定の最大枚数（テーマ講演 48 枚、オーラル 32 枚、ポスター 16 枚、ポスター紹介 4 枚）を越えている。
- スライドが規定の最大枚数よりはるかに少なく、内容記述が抽象的／粗すぎる。
- スライドをモノクロ印刷したときに、真っ黒になって読めなくなる部分がある。

(2) スライドなどの**英訳**に関しましては、本シンポジウムの国際的性格（部分的に、しかしできるだけ多く）をご理解いただき、ご協力をいただいていることに感謝いたします。それぞれの発表者のご意向に沿って、自社(自分) 英訳、英訳推敲支援、英訳支援、英訳なしという、それぞれのやり方で進めております。この英訳の支援に関しましては、シンポジウムのプログラム委員会の他に、日立製作所の方などボランティアの方のご協力を得ております。支援者からの英訳原稿ができますと、プログラム委員会から著者に戻しますので、最終版を著者責任で再提出下さい。

(3) プログラムを調整して、**第三次計画として公表**いたします。つぎのような変更点があります。

- J14 Isak Bukhman, 小西慶久 (ポスター): 取り下げ
- E09 S.M. Golestan Hashemi (イラン) (ポスター): 取り下げ
- J13 長谷川聡 (コニカミノルタ BT) (ポスター) を第3日に、
- J11 古謝秀明 (MPUF USIT/TRIZ 研究会) (ポスター) を第2日に入れ替え。
- J20 濱田南 (神奈川工科大学) (ポスター) を第2日に移動。
- 第1日 開会セレモニー中に、神奈川工科大学学長 小宮一三先生に挨拶いただく(5分)。
- 第2日朝の日本 TRIZ 協会総会は、8:45 から開会する。

(4) 発表者の皆さまも、(まだの人は至急) **シンポジウムの参加登録**をしてください。

- 参加登録の書式、参加費の計算の書式は、TRIZ 協会の Web サイトにあります。
- **厚木でのホテル**は、厚木アーバンホテルと割引料金の契約をしています。TRIZ 協会の Web サイトにある書式を用いて、各自同ホテルに予約下さい。

(5) **グループ討論**について、検討を進めております。いろいろなテーマで、グループリーダーをして下さる方を募ります。まだ、計画案の段階で細部の記述になりますので、本稿の別紙として記述し、近日中に後便でお送りいたします。

(6) シンポジウムの前日の「**Nikolai Khomenko: OTSM-TRIZ 入門セミナー**」にもご参加下さい。
参加登録は、事務局 (info@triz-japan.org) まで、メールでお願いいたします。

9月に皆さまとお会いすることを楽しみにしております。

敬具